



## 2021年9月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年11月15日

上場会社名 リビン・テクノロジーズ株式会社  
 コード番号 4445 URL <https://www.lvn.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 大無  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 金木 宏之 TEL 03-5847-8556  
 定時株主総会開催予定日 2021年12月23日 有価証券報告書提出予定日 2021年12月24日

配当支払開始予定日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期の業績(2020年10月1日～2021年9月30日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	3,242	32.7	139	308.1	148	1,474.5	88	1,546.7
2020年9月期	2,444	30.5	34	87.1	9	96.4	5	96.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年9月期	66.19	65.97	2.6	2.0	4.3
2020年9月期	4.03	4.00	0.7	0.6	1.4

(参考) 持分法投資損益 2021年9月期 百万円 2020年9月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期	1,848	900	48.8	669.29
2020年9月期	1,863	807	43.3	602.94

(参考) 自己資本 2021年9月期 897百万円 2020年9月期 807百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年9月期	97	26	163	1,096
2020年9月期	68	17	398	1,188

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年9月期		0.00		0.00	0.00			
2021年9月期		0.00		0.00	0.00			
2022年9月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

### 3. 2022年9月期の業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,450	6.4	500	258.8	500	237.7	272	206.5	202.87

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期	1,342,244 株	2020年9月期	1,340,012 株
期末自己株式数	2021年9月期	22 株	2020年9月期	株
期中平均株式数	2021年9月期	1,340,738 株	2020年9月期	1,335,957 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(持分法損益等) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(1株当たり情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社を取り巻くインターネット業界・インターネット広告市場においては、スマートフォンを中心としたモバイルインターネットの普及とSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の拡大により、引き続き順調な成長が見込まれております。一方、新型コロナウイルス感染症に有効なワクチン接種が開始される等、感染拡大の防止策が講じられる中、新型コロナウイルス感染症が再拡大しており、緊急事態宣言及び、まん延防止等重点措置の適用が継続し、依然として国内外の景気や経済の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、2021年9月期を将来の成長に向けた積極投資実行年度の第Ⅱフェーズと位置づけ、人材投資、サービス拡充投資、ブランディング投資、M&A・事業提携への投資を行ってまいりました。人材投資としては、営業・開発人員の新卒・中途社員の採用・教育へ積極的に投資を行いました。ブランディング投資としては、『リビンマッチ』の更なるブランディングと認知度向上のため、当社の営業拠点のある関東、東海、関西、広島、福岡などの全国の主要都市でテレビCMを継続的に放映いたしました。また、エンドユーザー・クライアント企業双方の更なる認知度向上を図るため、新イメージキャラクターとしてタレントの坂下千里子氏を起用しました。M&A・事業提携への投資としては、顧客紹介に関する業務提携等を積極的に推進し、オリックス銀行様をはじめ、多くのお取引様と弊社サービスの利用促進につながる業務提携などを締結いたしました。サービス拡充投資としては、2020年11月に複数のリースバックサービスを比較できるサイト『リースバック比較 PRO』の提供を開始しました。また、2021年9月に複数の外壁塗装、屋根塗装の施工会社を比較できるサイト『ぬりマッチ』を開始いたしました。

この結果、当事業年度の経営成績は、営業収益3,242,983千円（前年同期比32.7%増）、営業利益139,341千円（前年同期比308.1%増）、経常利益148,071千円（前年同期比1,474.5%増）、当期純利益88,741千円（前年同期比1,546.7%増）となりました。

なお、当社は、不動産プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における総資産は1,848,832千円となり、前事業年度末と比較して15,026千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が86,518千円、その他流動資産が22,672千円、前払費用が10,301千円減少した一方で、売掛金が87,427千円、投資その他の資産が20,311千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当事業年度末における負債は947,867千円となり、前事業年度末と比較して108,048千円減少いたしました。これは主に、1年内返済予定分を含む長期借入金が164,235千円減少した一方で、未払法人税等が60,732千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産は900,964千円となり、前事業年度末と比較して93,022千円増加いたしました。これは主に、当期純利益を88,741千円計上したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ92,520千円減少し、1,096,336千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果獲得した資金は97,502千円（前事業年度は68,060千円の使用）となりました。これは主に、税引前当期純利益148,071千円の計上があった一方で、売上債権の増加額88,791千円、未払金の減少額56,257千円があったことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は26,569千円（前事業年度は17,552千円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出9,000千円、差入保証金の差入による支出8,390千円があったことによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は163,453千円（前事業年度は398,061千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出164,235千円があったことによるものです。

#### （4）今後の見通し

当社は「人々の生活に密着した手放せないサービスを提供し、世の中に必要不可欠な企業になる」をミッションに掲げ、インターネット業界・インターネット広告市場を軸足に事業拡大を続けてまいりました。そして、2022年9月期は、2020年9月期及び2021年9月期の「成長投資フェーズ」から「成長投資の結実フェーズ」へと移行すべく、投資効果を最大限実現させられるよう「クライアント数の増大」「サービスの拡充」「M&A・事業提携」の3つの成長戦略に取り組んでまいります。

以上より、2022年9月期の通期の業績予想としては、営業収益3,450,000千円（前年同期比6.4%増）、営業利益500,000千円（前年同期比258.8%増）、経常利益500,000千円（前年同期比237.7%増）、当期純利益272,000千円（前年同期比206.5%増）を見込んでおります。

なお、2022年9月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記業績予想につきましては、当該会計基準等を適用した金額となっております。会計基準適用の影響につきましては、本日開示いたしました「決算説明資料」の42ページをご参照ください。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配可能額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることを鑑み、当社は会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,214,860	1,128,341
売掛金	427,129	514,557
前払費用	74,503	64,201
その他	25,636	2,964
貸倒引当金	△6,799	△6,724
流動資産合計	1,735,330	1,703,339
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,357	7,372
車両運搬具（純額）	899	0
工具、器具及び備品（純額）	3,107	2,010
有形固定資産合計	10,365	9,382
無形固定資産		
ソフトウェア	7,918	5,610
商標権	464	408
無形固定資産合計	8,382	6,018
投資その他の資産		
投資有価証券	40,000	49,000
破産更生債権等	136	1,501
長期前払費用	33	33
繰延税金資産	19,214	20,582
その他	50,532	60,475
貸倒引当金	△136	△1,501
投資その他の資産合計	109,780	130,091
固定資産合計	128,528	145,492
資産合計	1,863,859	1,848,832

（単位：千円）

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,173	5,127
1年内返済予定の長期借入金	164,235	155,052
未払金	355,158	298,901
未払費用	64,238	89,067
未払法人税等	—	60,732
未払消費税等	4,735	31,698
前受金	7,626	7,221
預り金	2,750	3,121
流動負債合計	603,918	650,921
固定負債		
長期借入金	451,998	296,946
固定負債合計	451,998	296,946
負債合計	1,055,916	947,867
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	193,447	193,829
資本剰余金		
資本準備金	162,447	162,829
資本剰余金合計	162,447	162,829
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	452,047	540,788
利益剰余金合計	452,047	540,788
自己株式	—	△103
株主資本合計	807,942	897,344
新株予約権	—	3,620
純資産合計	807,942	900,964
負債純資産合計	1,863,859	1,848,832

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2019年10月1日 至 2020年9月30日）	当事業年度 （自 2020年10月1日 至 2021年9月30日）
営業収益	2,444,396	3,242,983
営業費用	2,410,254	3,103,641
営業利益	34,142	139,341
営業外収益		
受取利息	12	46
有価証券利息	997	926
貸倒引当金戻入額	845	—
未払金精算益	—	3,502
雑収入	415	4,092
その他	181	2,002
営業外収益合計	2,452	10,569
営業外費用		
支払利息	1,319	1,839
助成金返還損	25,871	—
営業外費用合計	27,190	1,839
経常利益	9,404	148,071
税引前当期純利益	9,404	148,071
法人税、住民税及び事業税	10,239	60,698
法人税等調整額	△6,224	△1,368
法人税等合計	4,015	59,330
当期純利益	5,389	88,741



（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年10月1日 至 2020年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
				繰越利益剰余金			
当期首残高	192,532	161,532	161,532	446,658	446,658	800,722	800,722
当期変動額							
新株の発行	915	915	915			1,831	1,831
当期純利益				5,389	5,389	5,389	5,389
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	915	915	915	5,389	5,389	7,220	7,220
当期末残高	193,447	162,447	162,447	452,047	452,047	807,942	807,942

当事業年度（自 2020年10月1日 至 2021年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計				
				繰越利益剰余金					
当期首残高	193,447	162,447	162,447	452,047	452,047	—	807,942	—	807,942
当期変動額									
新株の発行	381	381	381				763		763
当期純利益				88,741	88,741		88,741		88,741
自己株式の取得						△103	△103		△103
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								3,620	3,620
当期変動額合計	381	381	381	88,741	88,741	△103	89,401	3,620	93,022
当期末残高	193,829	162,829	162,829	540,788	540,788	△103	897,344	3,620	900,964

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	9,404	148,071
減価償却費	4,172	5,109
差入保証金償却額	—	150
株式報酬費用	—	3,499
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,989	1,290
受取利息	△12	△46
有価証券利息	△997	△926
支払利息	1,319	1,839
助成金返還損	25,871	—
売上債権の増減額（△は増加）	△167,112	△88,791
仕入債務の増減額（△は減少）	△74	△45
未払金の増減額（△は減少）	190,151	△56,257
未払費用の増減額（△は減少）	6,665	24,828
未払消費税等の増減額（△は減少）	△561	26,962
その他	△64,503	15,859
小計	2,333	81,544
利息の受取額	1,012	969
利息の支払額	△1,398	△1,797
法人税等の還付額	—	26,571
法人税等の支払額	△70,008	△9,784
営業活動によるキャッシュ・フロー	△68,060	97,502
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,001	△6,001
有形固定資産の取得による支出	△3,063	△1,762
無形固定資産の取得による支出	△1,000	—
投資有価証券の取得による支出	—	△9,000
保険積立金の積立による支出	△2,502	△2,502
差入保証金の差入による支出	△5,117	△8,390
差入保証金の回収による収入	—	799
その他	132	288
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,552	△26,569
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△103,770	△164,235
株式の発行による収入	1,831	763
自己株式の取得による支出	—	△103
新株予約権の発行による収入	—	121
財務活動によるキャッシュ・フロー	398,061	△163,453
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	312,448	△92,520
現金及び現金同等物の期首残高	876,408	1,188,856
現金及び現金同等物の期末残高	1,188,856	1,096,336

（5）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、不動産プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額	602.94円	669.29円
1株当たり当期純利益	4.03円	66.19円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	4.00円	65.97円

（注）1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益（千円）	5,389	88,741
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	5,389	88,741
普通株式の期中平均株式数（株）	1,335,957	1,340,738
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	10,779	4,446
（うち新株予約権（株））	(10,779)	(4,446)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（重要な後発事象）

該当事項はありません。